# 取扱説明書



## LED スタンド

#### ご使用になられる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

# ■仕 様

-	品番	適合ランプ	消費電力	適合電圧
	TD-4140-L	東芝製 E17 LDA5L-G-E17/S/40W×1灯 (電球色相当)	5.2W	AC100V(±6%)

### = この取扱説明書のマークについて=

▲ 警告 説明書中の 警告」は人身事故の原因となる危険を示します。

▲ 注意 説明書中の 注意」は器具破損の原因となる危険を示します。

● このマークのついている説明文は特に注意してください。

○ このマークのついている説明文は必ず守ってください。

### 取り扱い上の注意

## -<u></u>⚠警告

- 毛足の長いジュータンの上や不安定な物の上には設置しないでください。
  - ★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因とな ります。
- - ★火災の原因となる場合があります。
- 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所で 使用しないでぐださい。
  - ★感電事故や漏電による火災の原因となります。
- 傷んだコード 被覆の傷や芯線の露出など)は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換をご依頼ぐごさい。
  - ★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の 原因となります。

- 布や紙などの燃えやすい物で覆ったり、被せたりしないでください。 ★火災の原因となります。
- 器具の改造や構成部品の改造、変更はUないでぐださい。 ★火災や感電事故の原因となります。
- セードの放熱穴や隙間から、異物を差し込まないでください。 ★火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでぐださい。コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでぐださい。★コードが損傷して、感電事故や漏電による火災の原因になります。

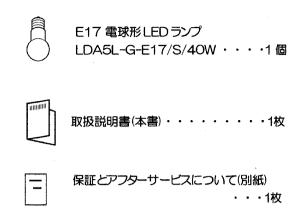
## ⚠注 意

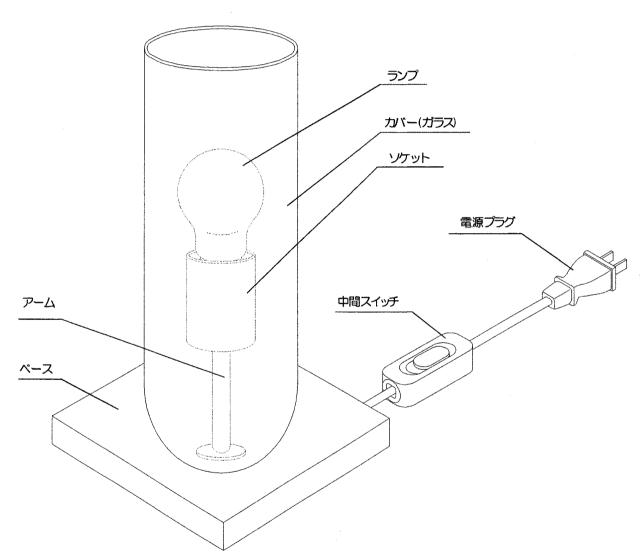
- ごの器具は周囲温度5℃~35℃の環境で使用してぐごさい。★過熱して、発煙や発火の原因となる場合があります。
- この器具はAC100√専用です。AC100√以外の電圧では絶対に 使用しないでください。
  - ★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災 や感電事故の原因となることがあります。
- ストープなど熱を発する物の近くで使用しないでください。
  ★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- □ードは余裕をみて使用してください。
  ★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

- 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってぐささい。★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。
- 外出するときや長期間使用されない場合には、電源プラグを コンセントから抜いてください。
  - ★火災の原因となる場合があります。
- とどの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
  - ★カバーの破損、落下の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでくざさい。
   ★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

【器具構成図】

#### 【付属品】





### 組み立て方

↑ 警告 ● 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

スタンドを設置する場所に移動して、電源プラグをコンセンドに差し込みます。

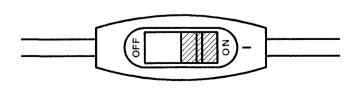
カバーはガラス製です。カバーを乱暴に扱わないでください。 器具を移動する際には必ずベースに手をそえて移動してください。

★器具を乱暴に扱うとカバー割れによる「けが」等の事故の原因となることがあります。

- ↑ 注意
  ↑ カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに新しいカバーと交換してください。
  ★カバー割れによる「けが」等の事故の原因となります。
  - 毛足の長いジュータンの上や不安定な物の上には設置しないでぐださい。 ★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。
  - 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってぐださい。★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故や ショートによる火災の原因となる場合があります。

# スイッチ操作

●中間スイッチのボタンをスライドさせて 「点灯ー消灯」の操作を行います。



消灯 ← → 点灯

### お手入れについて

### ∧ 注意 Φ

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

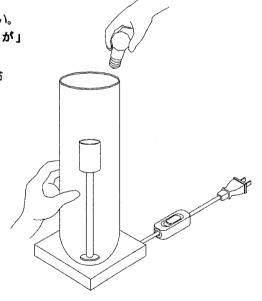
● こまめに清掃を:照明器具やランプが汚れていると、暗ぐなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。 定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

### - / 注 意 -

- ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。 ★感電事故の原因となります。
  - ●スイッチを切った直後のランプと器具の内側はたいへん熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。 ランプの交換やお手入れは、ランプと器具が冷えてから行ってください。
    - ★火傷の原因となります。
  - ●濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
  - ●ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
- ●適合ランプ以外のランプは使用しないでくごさい。表紙の ■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用くごさい。 ★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
  - ●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品や研磨剤などの入ったクレンザー類は使用しないでぐざさい。 ★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

### ◆ランプの交換とセット**-**

- 1. スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
  - 電源プラグを抜くと含は、必ず電源プラグを持って抜いてください。 ★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる 火災の原因となる場合があります。
- 2 カバーの開口部から手を差し入れてランプを交換します
  - ↑ 注意 必ずカバーを手で押さえながらランプを交換してぐださい。 ★器具を乱暴に扱うとカバー割れによる「けが」 等の事故の原因となることがあります。 カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合 には、ただちに新しいカバーと交換してください。 ★カバーの落下事故の原因となります。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
  - ▲注意へ ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプ割れ等の事故の原因となります。



### **◆お手入れのしかた**-

- 1. スイッチを切ります。
- 2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- 3 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- 4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

### ■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番 器具本体のラベルでご確認ぐださい)、故障の 状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もし<は別紙の山田照明営業所にご相談ぐださい。

